

2023

6

## NEWS LETTER

第 20 号

丹波市社会福祉協議会 柏原支所



## topics

だれひとり取り残さない  
地域をめざして“柏原自治会”で  
災害を疑似体験いきいき百歳体操  
体験講座トルコ地震  
義援金

## 1 だれひとり取り残さない地域をめざして

平成26年8月丹波市豪雨災害の被災自治会の役員の方に”豪雨災害を経て思うこと”について伺った際「今回の災害を経て、普段からの人と人とのつながりの大切さを改めて実感しました。日常のつながりがあれば、緊急時に助け合える関係をつくることができます。この関係構築を日頃から進めてきたいと思います。」と力強く話されていたことを覚えています。この教訓を他地域も活かしていく必要があります。

現在、柏原地域では“防災”を切り口に、日常のつながり、支えあいを考えるきっかけづくりとして「地域でつなごう助け合い」を開発し、意識醸成のため普及を行っています。そして今回、関係人口の増加や具体的な取り組み創出に向け、第10-11回地域生活を考える勉強会を開催します。「だれひとり取り残さない地域」に向け、意見交換を行いながら進めていきたいと考えていますので、皆様のご参加をお待ちしています。



▲澤田准教授との打ち合わせの様子  
(兵庫県立大学にて)

第10回- 第11回 柏原地域  
地域生活を考える勉強会6 月 27 日 (火) 災害に強い支えあいの  
地域づくりとは？7 月 25 日 (火) シミュレーションゲームを  
通じて日常の支えあいを考える

〈講師・アドバイザー〉  
公立大学法人兵庫県立大学  
大学院減災復興政策研究科  
准教授 澤田 雅浩 氏

## 両日とも

時 間：19：00～21：00

場 所：柏原福祉センター 集会室

対 象：丹波市在住の方

【主催】柏原地域支えあい推進会議

【共催】丹波市社会福祉協議会

丹波市南部地域包括支援センター

【協力】柏原自治協議会、新井自治協議会、  
丹波市柏原民生委員児童委員協議会

## 2 “柏原自治会”で災害を疑似体験

5月27日、丹波市柏原民生委員児童委員協議会（以下、柏原民児協）より依頼があり、柏原地域支えあい推進会議（以下、推進会議）の皆さんと開発した「地域でつなごう助け合い」を実施しました。

「地域でつなごう助け合い」は一人暮らしの高齢者やひきこもりの方、外国人、認知症の方など様々な方が暮らしている仮想地域”柏原自治会”で災害が発生し、住民全員の安否確認とアクシデントへの対応を情報共有を駆使し、制限時間内に進めていく仕様となっており、登場する住民が”日頃のつながり”から得ている情報が安否確認のカギとなり、情報整理についても再考するゲームになっています。ゲームは大変盛り上がり、ゲーム中盤～終盤にかけては総立ちの状態になりました。終了後、柏原自治会の後日談で、ある問題が浮き彫りになり、大きな課題を提起します。

「このゲームは良い！」参加された民生委員児童委員の方、民生協力委員の方から嬉しい声を頂き、見学に参加されていた全国で活躍されているアウトドア防災ガイドのあんどうりすさんからも「全国に広げていくべきゲームです！」と心強い言葉も頂きました。

この柏原自治会を自身の地域に置き換えたとき”日頃から何に取り組むことが必要なのか？”この「地域でつなごう助け合い」はあくまでも考えるきっかけづくりです。皆さんの地域でも実践してみませんか？



## 3 いきいき百歳体操体験講座が実施されました（新町自治会）

以前より、自治会役員の方とも相談し進めていた新町自治会でのいきいき百歳体操体験講座が5月19日に開催されました。笑い声の飛び交うとても活気のある会場で、参加された方からは「思ったよりもハードでした！」と効果を実感されている声を頂きました。他の自治会でも体験講座の実施予定があり、着実に広がっていることを感じています。少しでも興味関心がありましたらお気軽にご相談ください。



## 4 令和5年トルコ地震への義援金を寄付いただきました（柏原自治協議会）

3月18日～4月2日に行われた丹波かいばら雛めぐりにて、令和5年2月6日トルコ共和国で発生した大規模な地震への義援金募金箱を設置されました。そこで集まった義援金10,729円を柏原自治協議会より寄付いただきました。

この義援金は、令和5年トルコ地震兵庫県義援金募集委員会を通して被災地に届けられます。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

令和5年トルコ地震兵庫県義援金は  
令和5年5月31日をもって  
募集期間は終了しました。



丹波市社協  
ホームページ

発行元

(福) 丹波市社会福祉協議会 柏原支所  
TEL 72-1236